

公表内容

4月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、輸送機械工業、食料品工業などが上昇したことから、2か月ぶりのプラスとなった。

○概況

生産、在庫は上昇、出荷は低下で推移

◆4月の主な数値の動向（調査産業計）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		指数	前年同月比(%)	
生産	116.1	0.3	2か月ぶり+	113.9	4.2	3か月連続+
出荷	117.7	▲3.6	2か月連続-	115.7	1.0	3か月連続+
在庫	99.6	9.9	2か月ぶり+	95.1	6.4	3か月ぶり+
在庫率	96.1	15.6		94.2	16.6	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりプラス、原指数で、3か月連続のプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2か月連続マイナス、原指数で、3か月連続のプラスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりプラス、原指数で、3か月ぶりのプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

<生産>上昇：輸送機械工業（42%）、食料品工業（29%）

<出荷>低下：化学工業（▲19.8%）、輸送機械工業（▲1.2%）

<在庫>上昇：化学工業（21.2%）、輸送機械工業（48.7%）

○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇：鉱業（33.8%）／低下：生産用機械工業（▲15.6%）

<出荷>上昇：鉱業（25.2%）／低下：生産用機械工業（▲19.9%）

<在庫>上昇：輸送機械工業（48.7%）／低下：電子部品・デバイス工業（▲50.0%）